

岐阜県で2例目の豚コレラを確認

岐阜県岐阜市の畜産センター公園において豚コレラの疑似患畜が確認されました。皆様におかれましては、人やもの、飼育豚の移動や野生いのししとの接触に注意するとともに、十分な発生予防対策を行うようお願いいたします。

1. 発生施設の概要

所在地：岐阜県岐阜市（1例目の発生農場から約8km離れた畜産センター公園）

施設概要：岐阜市が管理する農業公園内で飼養

飼養状況：肥育豚（4～5か月齢、2頭）、子豚（約1か月齢、21頭）

2. 経緯

(1) 11月15日、岐阜県は畜産センター公園から体調不良豚1頭の通報を受け、岐阜県中央家畜保健衛生所による立ち入り検査を実施しました。

(2) 11月16日、岐阜県中央家畜保健衛生所の精密検査の結果、体調不良豚について、豚コレラの疑似患畜であることが確認されました。

3. 豚コレラとは

- ・豚コレラウイルスを原因とする豚・いのししの家畜伝染病で、強い感染力と高い致死率を特徴とする。
- ・感染豚は唾液、涙、糞尿中にウイルスを排泄し、感染豚や汚染物品等との接触等により感染が拡大する。
- ・治療法はなく、発見されれば殺処分される。
- ・豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはない。また、感染豚の肉が市場に出回ることはないが、感染豚の肉を摂取しても人体には影響はない。



家畜に異常等があれば、すぐに当所まで連絡をお願いします！

京都府中丹家畜保健衛生所

福知山市字半田371-2

TEL 0773-25-1860

FAX 0773-25-1861

（休日・夜間は転送されます）